

事務連絡
平成27年8月18日
宿毛漁業指導所

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。
赤潮プランクトン調査の結果、魚類をへい死させる恐れがあるカレニア ミキモトイ(香川県の場合、注意報:10細胞/mL、警報:500細胞/mL)が**最大細胞48/mL**確認されました。細胞数はかなり減少しましたが、これよりも高濃度の層が存在する可能性もありますので、給餌や網替え等には注意してください。
今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日は、海水1mlでプランクトンの検鏡を実施しております。)

採集地点 採水時間 透明度	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/L)	カレニア ミキモトイ
ヒロウラ (別図①) 採水時間 — 透明度 —m	5.1	27.6	33.8	5.9	48
宿毛湾中央 (別図⑤) 採水時間 — 透明度 —m	4.9	27.9	33.8	6.4	0
ショウショウバエ (別図⑥) 採水時間 — 透明度 —m	5.0	27.6	33.7	5.4	0
小筑紫中央 (別図⑬) 採水時間 — 透明度 —m	3.1	27.9	33.8	6.3	0
片島出荷場前 (別図⑦) 採水時間 — 透明度 —m	2.9	28.0	33.4	5.4	0
藻津区第3073号 (別図⑨) 採水時間 — 透明度 —m	5.1	27.7	33.7	5.8	2

